

遠隔からLAN回線を物理層で切替

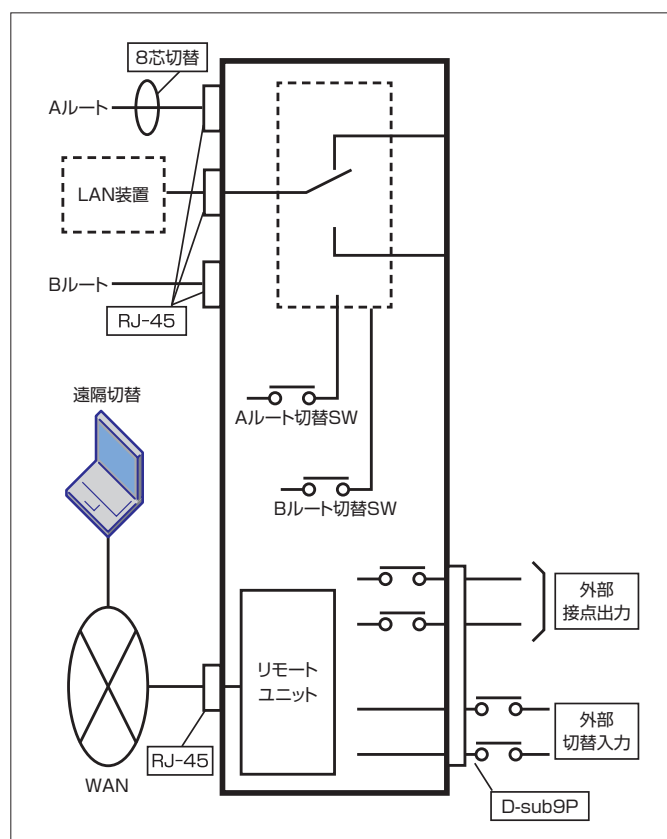


特徴

- ① LAN回線を物理層で切替する装置です。
- ② 切替ユニットは3ユニットまで実装が可能です。
- ③ 遠隔切替コントロールが可能です。
LAN回線による遠隔切替が可能です。
 - RS-232Cに対応。
 - TCP/IP(Web/Telnet)に対応。
 - SNMPに対応。
 - 外部接点入力に対応。
- ④ スイッチによる手動切替が可能です。
- ⑤ 切替部にラッチングリレーを使用しているため、停電時でもそのルートを維持します。
- ⑥ 装置内部の電源は2系統入力対応で、片系停電時も切替動作が可能です。

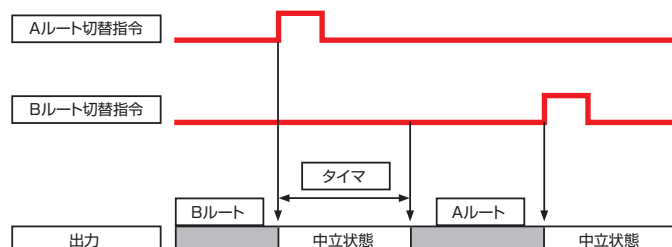


系統図(1ユニット)



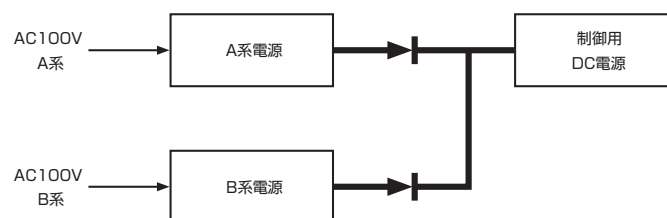
切替時間の設定

装置の切替え時にA、Bルートのいずれにも接続しない中立状態になるタイマーを実装しています。



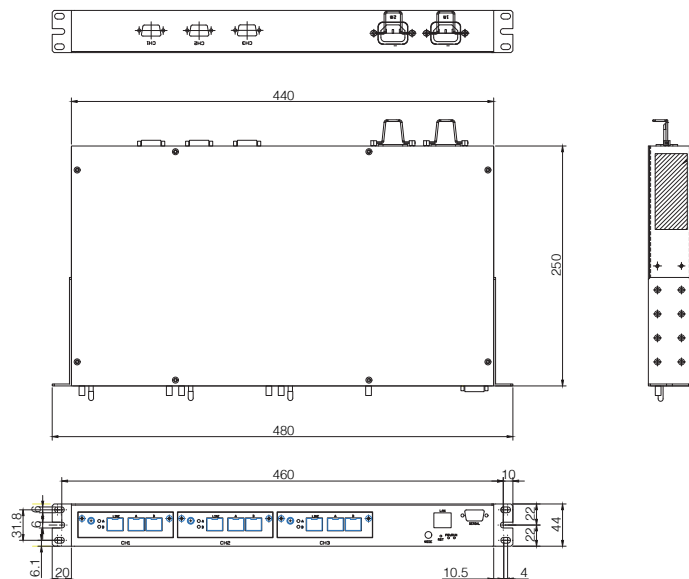
装置の入力電源

装置の入力電源はAC100V、2系統入力が可能です。
片側の電源が低下又は停電しても装置の機能は失われず運用可能です。



LAN回線切替装置 IPSWL2-03

寸法図



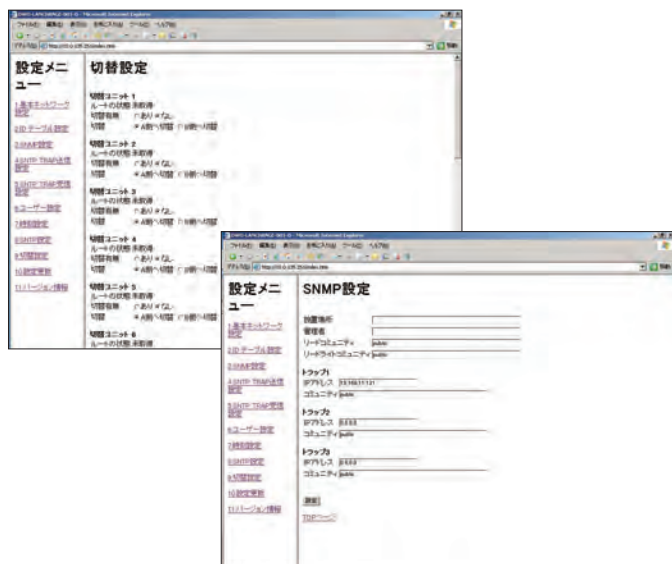
ハード仕様

伝送速度	10/100/1000M対応 ※
遠隔制御	• RS-232C • TCP/IP Web、telnet、SNMP、接点により切替可能。
手動切替	前面SWにより手動切替可能。
電源	AC100V、2系統入力可能
消費電力	無負荷時：10W以下
入出力	RJ-45モジュラージャック
外形寸法	幅480×奥行250(突起含まず)×高さ44mm (1Uサイズ準拠)
重量	6Kg以下
動作温度	0℃ ～ 50℃、自然空冷
動作湿度	20～80% 結露無きこと

※切替ユニットの伝送速度は1000BASE-T規格に準拠したUTPケーブル相当となっております。

遠隔切替操作画面

①Webサーバー機能を実装しており、遠隔から切替設定が可能です。



②SNMP機能

装置の状態、装置の切替はSNMPにより切替えが可能です。最大3箇所までの設定が可能です。

ソフト仕様

設定機能	• telnetによる設定 • WWWブラウザでの設定 • SNMPでの設定 • FTPでの設定(ファイルなど)
セキュリティ	ログインは、ホスト名、パスワードの設定による。
SNMP	• MIB-II(RFC1213MIB-II)及び、プライベートMIB • トラップは最大3ホストに送信可能
FTPサーバ	アプリケーションのバージョンUP
切替え操作	• SNMPでの操作 • WWWブラウザでの操作
HTTPサーバ	WWWブラウザにより、状態監視が可能。
NTPクライアント	NTPまたはSNTPサーバに時刻を同期させる。

・製品の価格等については、別途お問い合わせください。・本カタログに記載の内容は、予告なく変更する場合があります。・実際の商品の色は、印刷の色と多少異なります。